

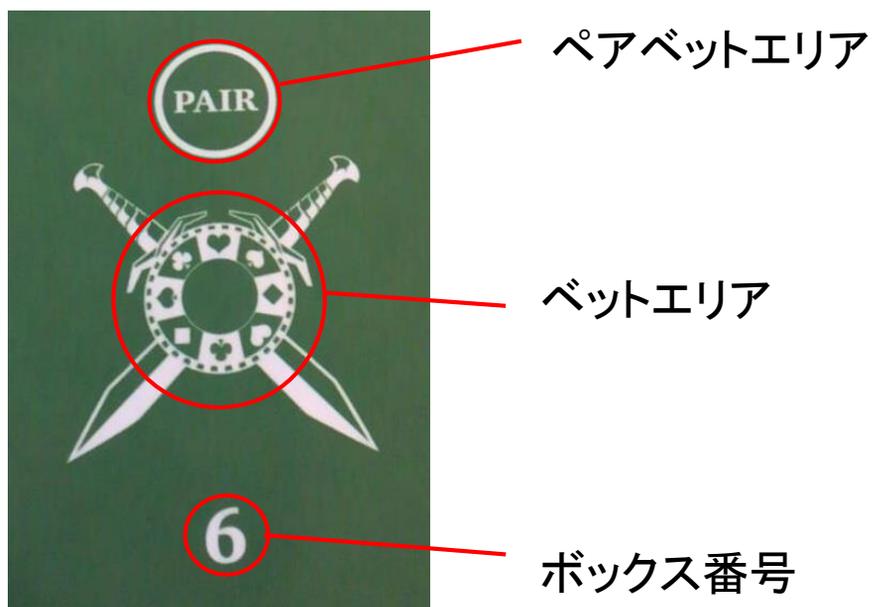
ブラックジャックとは

ディーラーと1対1で勝負するゲームで、カードを複数枚引いて、21点を越えないよう、より21点に近い方が勝ちとなる。

点数の数え方

Aは1または11としてカウントでき、状況に応じて有利な方を選択できる。2～9は数字をそのままカウントし、10, J, Q, Kは全て10としてカウントする。

チップの賭け方とゲームの流れ



・各プレイヤーは、好きなボックスにベットができる。ボックスが空いていれば、1人で複数のボックスを使用することもできる。(3BOXまで)

・プレイヤーはペアベットエリアも賭けることができます。ペアベットのみには賭けることはできない。

・全てのプレイヤーがベットを終えると、ディーラーは各ボックスとディーラーに、カードを1枚ずつ表向きに配る

・次に2枚目のカードを同じように配り、ディーラーの2枚のカードだけは裏向きにしておく

・ディーラーの表向きのカードがAまたは10(10, J, Q, K)だった場合は、ディーラーは裏向きのカードをプレイヤーに見えないように確認し、ブラックジャック(カード2枚で21にすること)でないか確認する。表向きのカードがAだった場合は、裏向きのカードを確認する前にインシュランス(保険)をするかプレイヤーに尋ねる。

・ディーラーがブラックジャックだった場合はその時点でゲームは終了。プレイヤーがブラックジャックだった場合のみ引き分けで、それ以外は全てディーラーの勝ちとなる

・ディーラーがブラックジャックでなかった場合は、プレイヤーのブラックジャックはその時点で勝ちが確定し、ベット額の1.5倍(1:1.5)のチップを受け取る。

・次に、残ったプレイヤーは既に配られている2枚のカードに対して、ヒット(もう1枚カードを引く)か、スタンド(カードを引かず、その時点の点数で勝負する)、プレイヤーはバースト(点数が22点以上になる)にならない限り、何度でもヒットすることができる。バーストした場合はその時点で負けが確定となり、賭けていたチップは回収される

・プレイヤーが全員スタンドすると、ディーラーはホールカード(2枚目に配られた、裏向きのカード)をオープンし、ヒットするかスタンドするかを決める。ただしディーラーは自分の意志でヒット、スタンドを決めることはできず、点数が17点以上の場合は必ずスタンドし、16点以上の場合は必ずヒットしなければならない

・ディーラーがスタンドまたはバーストした時点で、勝負を判定する。ディーラーがバーストした場合、その時点でバーストしていないプレイヤーは全員勝利となる。ディーラーがバーストしなかった場合は、各プレイヤーの点数をディーラーの点数と比べて、点数が大きい方の勝ちとなる。点数が同じ場合はプッシュ(引き分け)となり、賭けていたチップはそのまま払い戻される

・ペアベットに賭けていて、1枚目と2枚目のカードが同じ数字だった場合は、勝負に関係なく、ペアベットに賭けたチップの11倍のチップ(1:11)が払い戻される。ペアベットが払い戻された後も、通常通りゲームは続く。

その他のルール

◆ブラックジャック

・最初に配られた2枚がAと10(10, J, Q, Kのどれか)で、2枚だけで21を作ること。3枚以上使った21、Aのスプリット後では成立しない。

→1.5倍(1:1.5)の払い戻し

◆スプリット

・最初に配られる2枚が同じ数字だった場合、プレイヤーは最初に賭けたチップと同額のチップを出すことで、2枚のカードを1枚ずつに分け、それぞれプレイできる。それぞれ新たにペアベットすることもできる、分けた先がまた同じ数字だった場合は、最スプリットもできる。ダブルダウンも可能であるが、AAからのスプリットのみ、それぞれ1枚ずつしかカードを引くことができない。

◆ダブルダウン

・最初に賭けたチップと同額以下のチップを出し、賭け額2倍の勝負を挑めるが、カードは1枚しか引くことができ、その後は数字がいくつであれ、強制的にスタンドになる。ダブルダウンは最初に配られた2枚の状態からのみ可能。

◆サレンダー

・ゲームを放棄する代わりに、賭けたチップを半分返してもらう。サレンダーも最初に配られた2枚の状態からのみ可能。

◆ペアベット

・最初に配られた2枚のカードが同じ数字になるかどうか賭けること。ボックスに賭けたチップ以上の額を、ペアベットに賭けることもできる。当たった場合は11倍(1:11)の払い出し。

◆インシュアランス

ディーラーの表向きのカードがAだったとき、最初の別途の半額までをベットし、保険をかけることができる。ディーラーがブラックジャックだった場合には保健額の2倍の保健額が払い戻され、そうでない場合の保険は没収される。

カジノクエストでの特殊役

◆6・7・8

・6・7・8を1枚ずつ使って21を作る。順番は不問。
→1.5倍(1:1.5)の払い戻し

◆7・7・7

・7を3枚使って21を作る。
→1.5倍(1:1.5)の払い戻し

◆6アンダー

・6枚カードを使って、21以下であること。7アンダーを狙わない場合は、特殊役としてその時点で勝ちが確定する。

→1.5倍(1:1.5)の払い戻し

◆7アンダー

・7枚カードを使って、21以下であること。7枚目を引いてバーストしなかった時点で、特殊役として勝ちが確定する。

→1.5倍(1:1.5)の払い戻し+ガチャ1回
(ベットが50G以上で大ガチャ、そうでない場合は小ガチャ)